



地域安全対策ニュース

愛知県警察本部
生活安全総務課



年末年始も防犯対策



住宅を狙った侵入盗（1件当たり被害総額 約196万円）

県内の住宅を狙った侵入窃盗の被害総額は約18億8千万円で、全国の被害総額の約20%を占め、全国ワーストとなっています。窃盗グループの「狙い撃ち」による被害も散見され、名簿、SNS、過去に発生した高額窃盗現場等を調べた上で犯行に及んでいるものとみられます。その犯行は荒々しく、玄関扉をバールで破壊したり、窓ガラスを割るなどして侵入し、現金、貴金属類のほか、中には自動車を盗む事例も発生しています。

対策

- ◎ 防犯性能の高い金庫（破壊や搬出に耐え得る性能を有する金庫）の活用や、ベースボードに金庫を固定する
- ◎ CP建物部品など防犯性能の高い玄関ドア、窓にリフォームする
- ◎ SNSで自己資産、現在の行動に関する情報を安易に発信しない
- ◎ 警備業者と相談し、ホームセキュリティへの加入や、自宅の外周に侵入を検知できるセンサーを設置する

自動車盗（特定車種に被害集中）

自動車盗の認知件数は813件（前年同期比+128件、+18.7%）と増加傾向にあり、ランドクルーザー（プラド含む。）、プリウス、レクサスLXといった特定車種に被害が集中しています。純正のセキュリティーが無効化される実態もみられます。

対策

- ◎ 後付けのイモビライザ等、エンジンが始動できない電子機器を追加装着する
- ◎ ハンドル固定装置、ブレーキペダルロック、タイヤロックを複数施す
- ◎ 外から見えないガレージ（車庫）に格納する
- ◎ 振動警報アラーム、GPS装置を追加設置する



※数値は令和4年11月末現在（暫定値）